

防災 減災 知恵袋

Vol.48 関東大震災から 100 年 ～9月1日は防災の日～



今年は、大正 12 年（1923 年）に発生した関東大震災から 100 年の節目に当たります。関東大震災は、発生日である 9 月 1 日が「防災の日」と定められているように、近代日本における災害対策の出発点となった未曾有の災害です。

災害に備えて一人一人が日ごろから備えておくことが、あなたやあなたの大切な人を守ります。

100 年目の節目を迎える今、次の 100 年への備えとして、身の回りの災害対策について今一度確認をしましょう。



日頃から確認しておきたい 3 のこと

1、備蓄品のチェックをしよう

備蓄している食料の賞味期限が切れていないか、不足していないか、懐中電灯が点灯するかなどをチェックしましょう。

2、防災マップを確認しよう

自宅の災害リスクを確認したり、避難経路を確認しましょう。

3、家族と防災について話し合いをしよう

別々の場所にいるときに災害が発生した場合でも、お互いの安否が確認できるよう、集合場所や安否確認の方法を相談しておきましょう。

過去の防災・減災知恵袋も市 HP で確認できます。



問 防災安全課 内線 2135